

事前にインストールしておく

M5 Cam S3 Unit - 5MPの設定

(株)ビジュアル・テクノロジー研究所
山本三七男

M5 Cam S3 Unit - 5MPのプログラム開発には、
特別にArduinoIDEのライブラリを書き換える必要があります。

詳細は、下記サイトに説明があります。

https://docs.m5stack.com/en/arduino/m5unitcams3_5mp/program

基本設定

設定 ネットワーク

スケッチブックの場所:
d:\Users\minao\Documents\Arduino 参照

☐ スケッチ内のファイルを表示

エディターのフォントサイズ: 14

インターフェイスのスケール: ☒ 自動 90 %

配色テーマ: Light

エディター言語: 日本語 (Reload required)

より詳細な情報を表示する ☒ コンパイル ☒ 書き込み

コンパイラの警告: なし

☐ 書き込み後にコードを検証する

☒ 自動保存(U)

☒ エディターのタイツサジェスト

追加のボードマネージャのURL: 参照

キャンセル OK(O)

マネージャのURLに以下を追加します

https://espressif.github.io/arduino-esp32/package_esp32_dev_index.json

追加のボードマネージャのURL



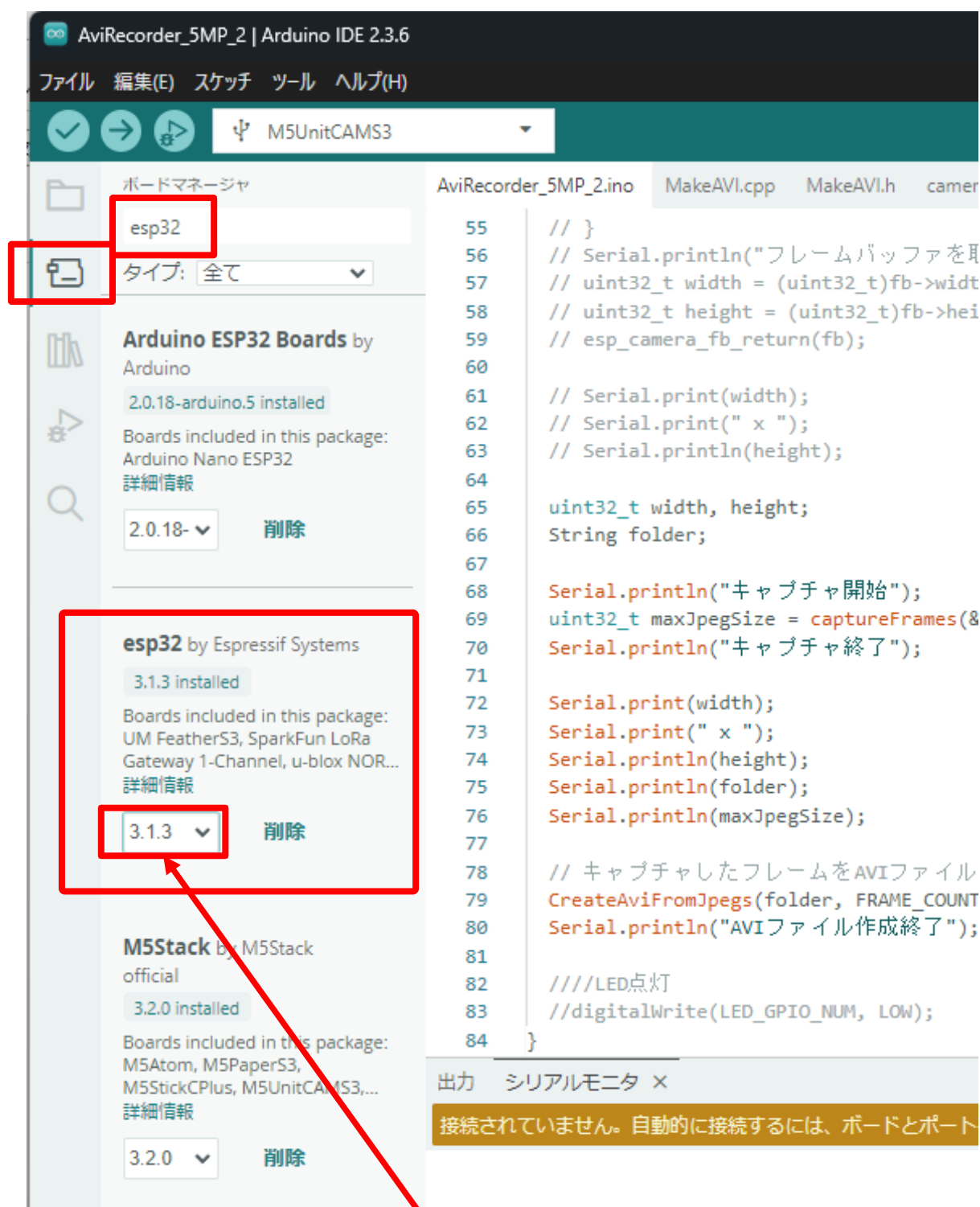
追加のURLを1行ずつ入力

https://github.com/earlephilhower/arduino-pico/releases/download/global/package_rp2040_ind
<https://github.com/sonydevworld/spresense-arduino-compatible/releases/download/generic/pa>
https://m5stack.oss-cn-shenzhen.aliyuncs.com/resource/arduino/package_m5stack_index.json
https://raw.githubusercontent.com/esp8266/Arduino/master/packages/esp8266/tools/package_esp8266_index.json
https://espressif.github.io/arduino-esp32/package_esp32_dev_index.json

クリックして非公式ボードをサポートするURLのリストを表示

キャンセル

OK(O)



ボードマネージャのアイコンをクリックして、検索欄に「esp32」と入力します。

「**esp32 by Espressif Systems**」の「**3.1.3**」をインストールします。最新は「**3.3.0**」ですが、**3.1.3**をインストールします。

ESP32ボードのカメラライブラリを強引に置き換えます。
置き換えるファイルは。以下のURLからダウンロードできます。

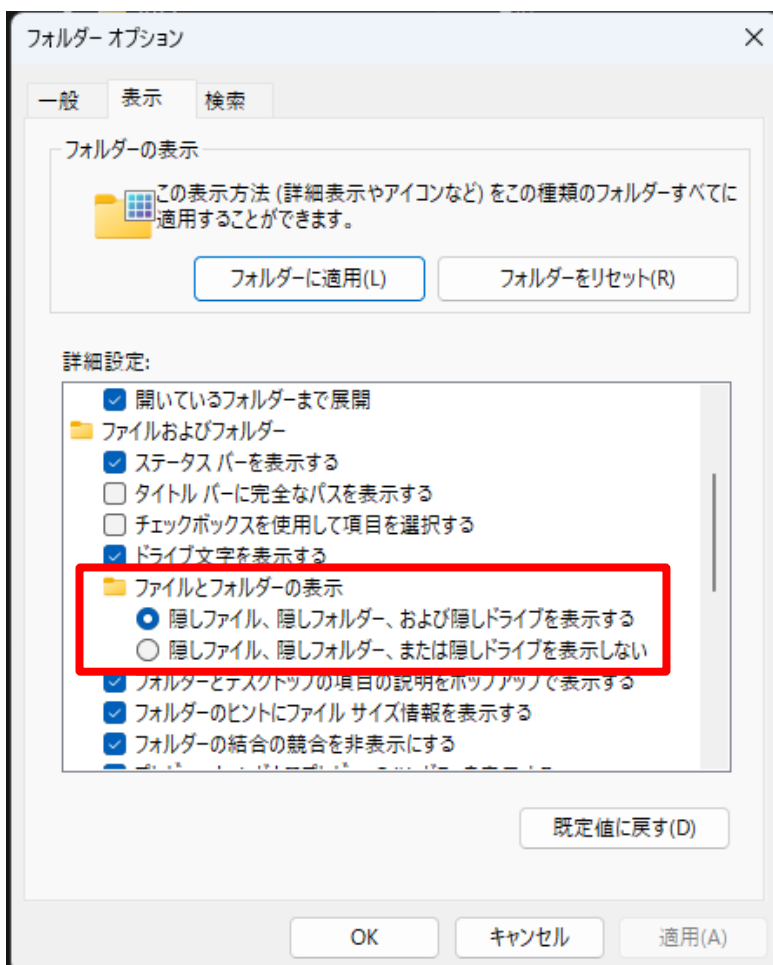
https://m5stack.oss-cn-shenzhen.aliyuncs.com/resource/docs/static/assets/img/arduino/m5cams3_5mp/libespressif_esp32-camera.zip

または、以下のURLにもファイルがあります。

https://github.com/tarosay/CanSat2025_Sample/tree/main/M5CamS3Unit_5MP/libespressif_esp32-camera

libespressif__esp32-camera.a は、下記のフォルダに上書きコピーします。

C:¥Users¥[UserName]¥AppData¥Local¥Arduino15¥packages¥esp32¥tools¥esp32-arduino-libs¥idf-release_v5.[xxxxxxx]¥esp32s3¥lib¥libespressif__esp32-camera.a



AppData フォルダは、フォルダオプションの「隠しファイル、隠しフォルダー、および隠しドライブを表示する」を設定すると見えるようになります。

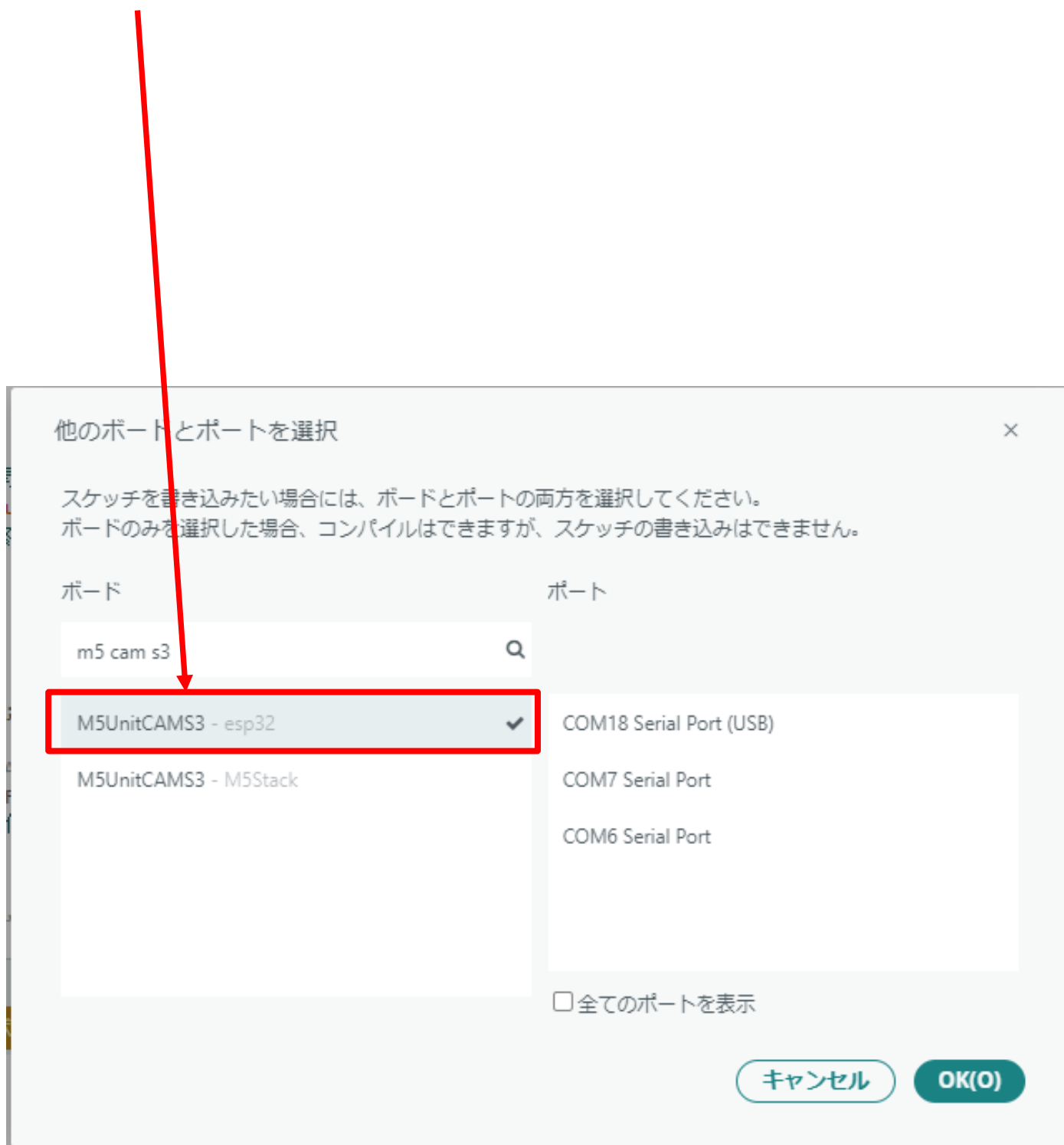
2025/6/1

esp_camera.h、**sensor.h** は、下記のフォルダに上書きコピーします。

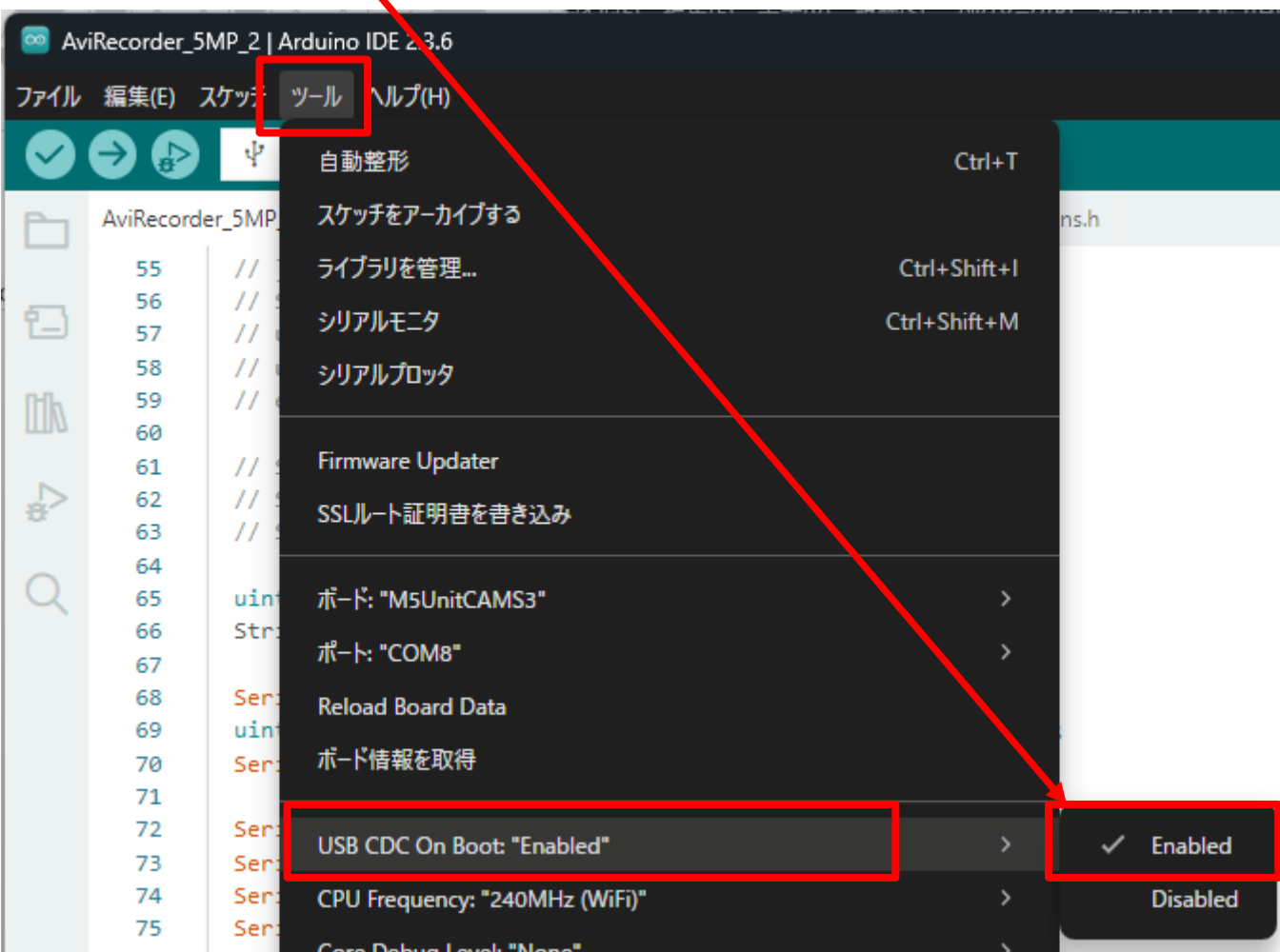
C:\Users\[UserName]\AppData\Local\Arduino15\packages\esp32\tools\esp32-arduino-libs\idf-release_v5.[xxxxxxx]\esp32s3\include\espressif__esp32-camera\driver\include

M5 Cam S3 Unit - 5MPのボードを選びます。

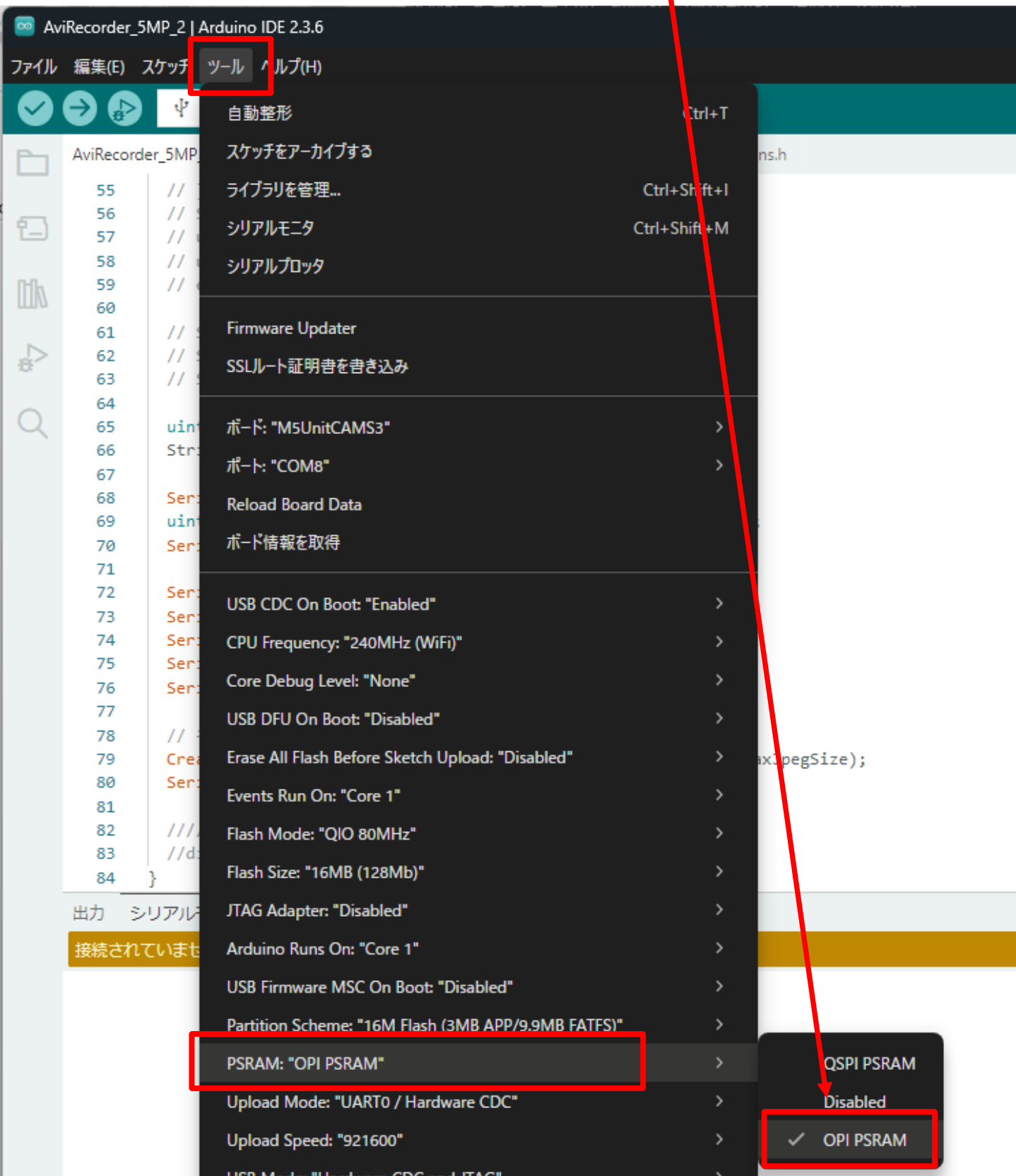
「他のボードとポートを選択」のボード検索欄に
「m5 cam s3」と入力し、出てきた「**M5UnitCAMS3
by esp32**」を選びます。



「ツール」の「**USB CDC On Boot "Enabled"**」の「**Enabled**」を選びます。



「ツール」の「**PSRAM: "OPI PSRAM"**」の「**OPI PSRAM**」を選びます。



2025/6/1

以上で、M5 Cam S3 Unit - 5MP のコンパイルが正常にできます。